



学校だより

調布市立調布小学校
校長 井上 潔
令和元年6月28日

HP: <http://www.chofu-schools.jp/chowa-sho>

Mail: chowa-sho@chofu-schools.jp

移動教室での学びを活かす

校長 井上 潔

5月下旬から6月中旬にかけて、6年生（日光）、5年生（八ヶ岳）の移動教室に行ってきました。

6年生は、昨年度までの岩井臨海学園から場所が変わり、調布市最初の日光移動教室でした。宿泊行事が2回目になるだけに、友達と協力して上手な生活を送ることができました。ホテルの方からも、校長に、「今まで宿泊していただいた中でも、一番上手な話の聞き方ができる6年生ですね。」と開校式や閉校式の時、褒めていただきました。1日目は、華厳の滝見学や中禅寺湖を汽船から景色を見るなど楽しむことができました。夜は、キャンプファイヤーをレク係中心として、歌やダンスやゲームで盛り上がりました。2日目は、ホテルから湯滝まで歩き、戦場ヶ原でグループ毎にハイキングを楽しみ竜頭の滝まで歩きました。万歩計で測ったところ、夜のナイトハイクを含めて、2万歩ほど歩いたようです。全員、予定時間の中で、最後まで歩くことができました。3日目は、日光東照宮へ行きました。それぞれの班が、陽明門・薬師堂（鳴龍）眠り猫など国宝や重要文化財を一人が1つ説明をして、他の子供が聞く活動がありました。説明の仕方が上手だったので、校長も聞き入りました。実行委員を中心によく企画され、充実した生活を送ることができました。

5年生は、小学校では初めての宿泊行事です。3日間友達と共に過ごすことができる嬉しさと共に、緊張感も感じられました。1日目は、飯盛山への登山予定でしたが、雷注意報のためいつでも避難できる、まきば公園から東沢橋を通り、清泉寮までのコースに切り替えました。八ヶ岳自然案内人の田中さんの的確なアドバイスや案内で自然林の中を友達と楽しみながら歩き通すことができました。牛や羊やポニーなどの動物が草を食べている様子も観察できました。宿舎に到着したら雨が降ってきました。体育館で、田中さんから八ヶ岳の自然や生息する動物の話のを伺いました。2日目の午前中は、ADトレイルコースを歩きました。友達同士の支え合いがたくさん見られ最後まで歩き通すことができました。自然の大パノラマが見渡せる展望台に到着した時は、みんな自然の美しさや偉大さに感動していました。午後は、滝沢牧場で、牛の乳搾り・えさやり・心音を聴いたり、バードコール作りを体験したりしました。夜は、キャンプファイヤーで盛り上がりました。全員が係の人を支えようとする意識が強く感じられました。生活面では、最初の朝会の時、健康カードに記載すべきことが書かれていない児童がいたり、集合時刻の意識が薄く遅れる児童がいたりしたため、予定時刻を10分超過しました。5年生の目標である「自分事」としての取り組みができていませんでした。しかし、生活を重ねていくうちに、友達同士の声の掛け合いや協力が見られ、集合時刻前に集まろうとする意識が生まれてきました。生活の仕方も一人一人が「自分事」として考えられるようになり大きな成長を感じるすることができました。生活の仕方は、まだ6年生にはおおよびませんが、5年生のよさは、困っている人がいるとさりげなく支い合えることができる児童が多いことを感じました。

ここに書かれた移動教室の出来事はごく一部です。移動教室では、数えきれないほどの体験活動が行われています。これらの体験が積み重なっていくことで、自然を大切にする心を培ったり、相手を思いやりつたりする豊かな心が育まれます。さらには、よりよく生きていくための知恵が身に付きます。

間もなく始まる夏休みには、ぜひ積極的に体験的な活動に取り組み、学んだことを一層深める機会にしてほしいと思います。

6年生 日光移動教室

5月26日から28日の3日間、6年生は日光移動教室に行ってきました。調和小で初めての日光への移動教室ということで期待半分ドキドキ半分でしたが、お天気にも恵まれ、日光の自然や歴史を存分に味わうことができました。今回の移動教室では、「協力して最高の思い出になる日光にしよう！」をスローガンにし、その実現に向けてめあてを立て子供たちが様々なところで力を発揮しました。

日光では、滝の迫りに感動したり、グループで歩く戦場ヶ原のハイキングを楽しんだりしました。子供たちが初めから企画したキャンプファイヤーでは、係の子が中心となって企画をすすめ、学年が一体となって大いに盛り上がることができました。

宿での生活は、部屋の仲間と協力して整理整頓や、準備などをしていました。また、それぞれの担当の仕事では、責任をもって行う姿がたくさん見られました。

みんなで立てたスローガンのもと、大きく成長した日光移動教室になりました。最高学年としての意識が高まり、学年の団結力がいっそう強まりました。移動教室で身に付けた力を生かして、最高学年として今まで以上に活躍できるよう応援していきます。

5年生 ハケ岳移動教室

6月12日（水）から6月14日（金）まで5年生はハケ岳移動教室に行ってきました。1日目は雨が降ったり止んだりの天気で、少し行程が変わりましたが、2日目、3日目はほぼ行程を変えることなくプログラムを行うことができました。

初日は、着後すぐに、まきば公園周辺のハイキングでした。ハケ岳の自然を感じたり動物を見たりしながらお互いに声をかけ合って全員が歩き切ることができました。

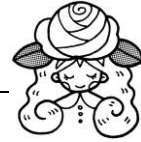
2日目は、普段の生活ではなかなか味わうことのないような自然いっぱいのハイキングコースを堪能しました。午後には滝沢牧場を訪れ、牛の心臓の音を聞いたり、えさやりや乳搾りをしたりといった酪農体験を行いました。本物の牛を身近に感じながらよい体験ができました。皆で作ったバードコールも嬉しそうに鳴らしていました。夜はキャンプファイヤーをしました。子供たちが計画をし、ダンスやゲームをして大いに盛り上がりました。

3日目のほうとうづくり体験は、粉からスタートし、手でこねながら徐々に麺になっていくところまでの体験をし、「おいしい」という声があちこちから上がっていました。

子供たちが立てたスローガン「何事も自分事 笑顔で楽しむ 協力し合う 支え合って行動できるハケ岳にしよう」を達成しようと、一人一人が考えて行動できたことがよい経験となったことと思います。5年生の子供たちにとって大きな成長のあった2泊3日の宿泊行事となりました。



教育相談室より



何か困り事があって相談している中で、ふとしたことがきっかけでいろいろなことが順調に動き出し、いつの間にか困り事に対処できるようになっている、ということがあります。それらのきっかけは、何かの成功体験であることが多く、一つ自信をもてると気持ちが明るくなり、新しいことに挑戦しようとする意欲が出て良い循環が生まれやすいためと考えられます。そうしたことから、相談をお受けしている際には、お子さんや保護者の方がどんな力をもっているのか、その力をどう活かせるか、ということを中心に意識しながらお話を聴いています。もちろん困り事があってのご相談なので、その困り事への具体的な対処方法についても一緒に考えるのですが、具体的な行動の基盤となる“自分はその困り事に対処できる”という気持ちが実は大切で、その意識をもてるお手伝いも、相談の大事な部分であると思っています。

相談室では保護者の方の相談にも対応しております。ご相談につきましては、相談室の直通電話にご連絡いただくか、担任の先生を通じて予約をお取りください。



専科よい

図工

子供たちが大好きな図工の時間。安全に、実り多い時間になるよう、2名の教員で連携を取りながら指導しています。一人一人が自分の思いを表現し、「これがいい！！」「できた！」と、やりたいことを達成し、自分のことを好きになれるような授業づくりを心掛けています。

音楽

低学年担当と高学年担当の2名で担当し、発達段階を考えながら歌唱・器楽・鑑賞で表現することを学んでいます。

子供たちが楽しそうに歌い楽器を演奏している姿を見られることは私たちの喜びでもあります。これからも教員一丸となって、子供たちの表現する力とを伸ばしていきます。

理科

今年度は5、6年生の子供たちと理科を学習しています。理科は自然の事物・現象と関わりながら学習する教科です。子供たちが、「理科って楽しいな。」と思えるようにできるだけ、実験や観察の機会を多くできるように授業をすすめています。

習熟度別算数（3～6年）

習熟度別算数では、できる限り子供たちの習熟度に合わせた指導を行えるよう、レディネステストで既習事項の定着状況を把握した上で、コースの編成を行っています。

子供たち一人一人の「できた」「分かった」という喜びが自信につながり、達成感を味わうことができる授業を目指して、各学年の担任と連携しながら指導に努めてまいります。